

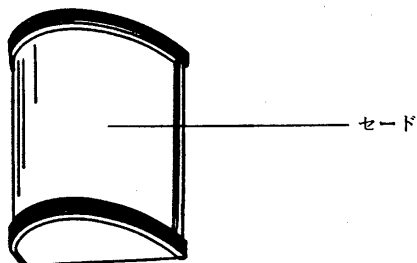
東芝電球ブラケット取扱説明書

このたびは東芝電球ブラケットをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。

器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえ



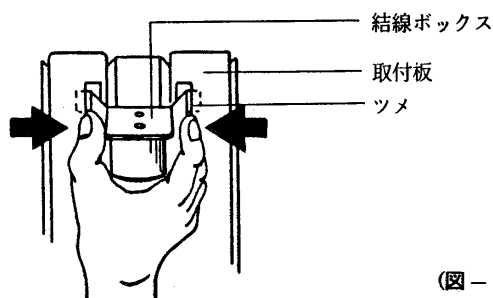
セード

器具の取り付けかた

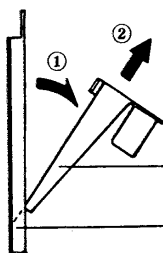
1. シャーシの結線ボックス上部のツメを図-1のようにはずし、結線ボックスを手前にたおして取付板からはずしてください。

(図-2)

(ランプがついている場合、ランプをはずしてから結線ボックスをはずしてください。)



(図-1)



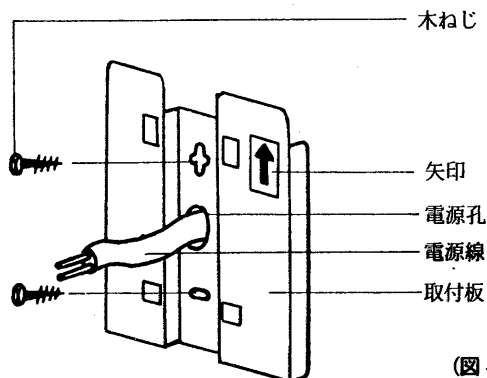
結線ボックス

取付板

(図-2)

2. 付属の木ねじ(2本)で取付板を矢印が上を向くように取り付けます。(図-3)

その際電源線を電源孔より出しておいてください。



木ねじ

矢印

電源孔

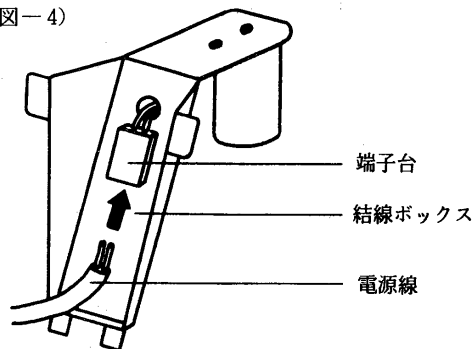
電源線

取付板

(図-3)

3. 結線ボックス裏側の端子台に電源線をしっかりとさしこみます。

(図-4)



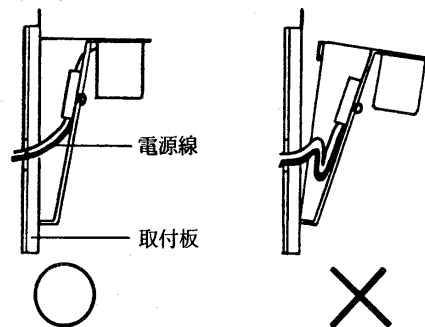
端子台

結線ボックス

電源線

(図-4)

4. 1の逆の順序で結線ボックスを取付板に取り付けます。その際電源線が、結線ボックスの中で折れ曲がらないように、取り付けてください。(図-5)



電源線

取付板

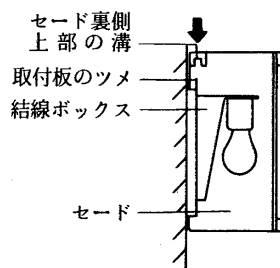
(図-5)

5. ランプを取り付けます。

6. セードを取り付けます。

■セード裏側上部の枠に入った溝に、取付板のツメが確実に入るように、取り付けてください。(図-6)

■セード裏側上部の枠に溝が入っていない場合は、枠をツメの裏に入れて、取り付けてください。(図-7)



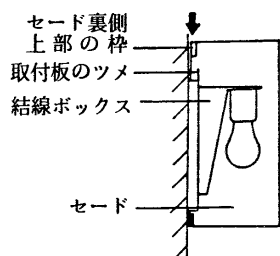
セード裏側上部の溝

取付板のツメ

結線ボックス

セード

(図-6)



セード裏側上部の枠

取付板のツメ

結線ボックス

セード

(図-7)

お客様へ

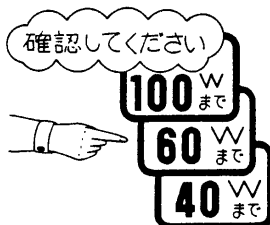
この器具の取付工事は必ず電気工事に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ

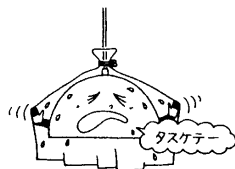
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

特にご注意を

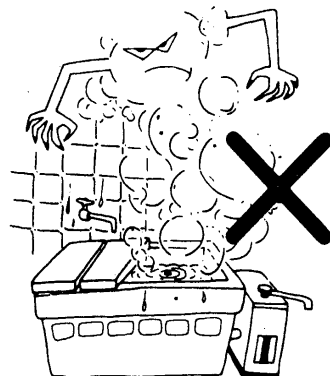
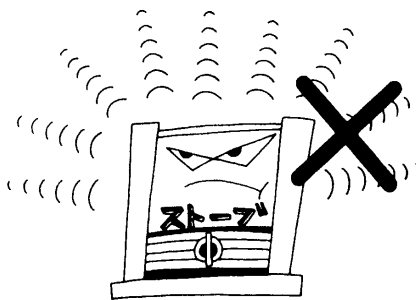
- この器具は、天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井板（1cm以下）などに取り付けますと、ねじ止めが弱く、振動などで器具が落下するものになります。
- 必ず器具に表示してあるワット（W）数以下のランプをご使用ください。
指定ワットをこえるものや、指定外のランプをご使用になりますと、器具が変形、変色したり焼損などのものになります。
- 器具の改造やランプ以外の部品の交換は絶対におやめください。性能が十分に発揮できないばかりが大変危険です。
- この器具は屋内専用で5℃～35℃の温度範囲で使用するよう設計してあります。
- 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所でのご使用は絶対におやめください。
火災や感電、故障のものになります。



- 器具に紙や布などをかぶせたりしないでください。火災やセードの変形のものになります。



- 点灯中、消灯直後のランプは高温になります。
手をふれないでください。やけどをする場合があります。



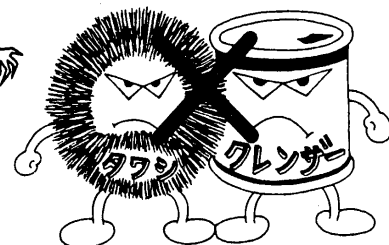
- ランプを交換するときは、必ず電源を切ってください。
- ランプ交換の際には“東芝ランプ”とご指定ください。

お手入れのしかた

- 器具のお手入れは必ず電源を切ってから行なってください。



- セードが汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸しよくしぼってからふきとってください。
- 木や布のセードのほこりは、ハケやブラシで落してください。



- ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。